

砺波地域消防組合は、7月よりコロナ禍における感染予防に配慮した広報活動を展開するため、一般的なソーシャルディスタンスシートを火災予防の仕様に変更し、官公庁・病院等の待合席、公衆の出入りする場所へ配布し、年間を通じて防火啓発を実施します。

シートは、A4判で千枚作成し、4種類のデザインがあります。電気火災への注意喚起や野焼きの禁止、住宅火災警報器の点検等と呼びかけます。

